

平成26年度



関市学校教育夢プラン

関市教育委員会学校教育課

次世代リーダーの育成

○中学生リーダー養成研修会（8月）

- ・市にゆかりのある方々の講演や各種の研修等を通じて、リーダーとしての資質向上を図っています。
- ・市内地域間・学校間交流の機会としても位置付けています。
- ・他県（宮城県東松島市、富山県氷見市）の中学生も参加します。

○中学生海外研修（8月）

- ・豊かな国際感覚を養うとともに、広い視野をもち将来先頭に立って活躍する人材を育成するために、中学生をワシントンDC・ニューヨーク市へ派遣しています。

人権教育・安全教育の推進

○いじめゼロ～マイサポーター制度

- ・児童生徒が自ら選んだ先生（マイサポーター）に、いつでも気軽に相談できる体制を整えます。

○児童生徒健全育成手帳

- ・地域と学校が一体になって、小中学生の健全育成を目的とした独自の手帳をつくり、善行やボランティア活動を記録しています。

○中学校区人権教育推進事業

- ・中学校区内の小中学校が連携しながら、地域と一体になって人権教育を進めています。

○心肺蘇生法研修（6～7月）

- ・CPR&AEDトレーニングキットを中学1年生全員に1人1セット準備し、行っています。家庭への啓発を生徒が担います。

夢のある明るい学校



ふるさと教育の充実



○関市版「寺子屋」事業（通年）

- ・地域の著名人や専門家を講師として、地域の自然・文化に触れるとともに、キャリア教育の一環として生き方を学んでいます。

○小学校鵜飼観覧（5～10月）

- ・小学生が小瀬鵜飼を観覧し、郷土に伝わる文化に親しんでいます。

○古式日本刀鍛錬見学（通年）

- ・郷土の伝統産業に触れる機会として、小中学生が日本刀鍛錬を見学しています。

○小学生「せき百景子ども俳句100選」（11月）

- ・小学生が関市の自然や暮らしを題材に俳句を詠みます。

個に応じた教育の推進

○わかあゆ講師の配置

- ・市独自の基準で講師配置を行い、少人数教育の一層の推進をしています。

○特別支援教育アシスタント・心の相談員の配置

- ・学校生活において、個に応じた支援するための人員配置を進めています。

○教育相談（巡回・電話・来庁相談、就学相談等）

- ・様々な教育相談の窓口を提供し、児童生徒や保護者を支援する体制を整えています。

確かな学力の定着

○学力向上作戦（通年、12・1月）

- ・算数・数学と英語の市独自教材「計算マスター」「関市生徒必修600語」「関市生徒必修100文」を作成・活用し、学力定着を図っています。英語「関市語彙力テスト」を行っています。

○中学生英語スピーチコンテスト（10月）

- ・英語力養成のため、市内中学生を対象に、暗唱とスピーチの2部門で開催しています。

○ファミリー読書発表会（8月）

- ・学校読書デーや家庭読書デーを設定し各校で様々な取り組みを行うほか、夏休みに発表会を行います。

○中高交流教育（8・9・11・2月）

- ・関商工高校・関有知高校が中学校で授業を行い、中学生の学習への興味関心や進路意識を高めます。
- ・関高校生徒会が中学生リーダー養成研修会に参加し、中学生と一緒に活動しています。

○中学生理科数学コンテスト（8月）

- ・理科・数学等の課題へ挑戦することを通して、科学的思考力を育てます。

教職員の専門性向上

○トワイライトカレッジ「アクティブセミナー」

- ・毎月1回、多彩な講師陣によるセミナーを行います。教科指導や生徒指導等専門職としての資質向上を図ります。

○指導力アップ特別研修

- ・市独自の「中堅教員パワーアップ研修」や「講師等ホープ研修」で教職員の専門性アップを図ります。